豊川市地域福祉計画 行政事業評価ヒアリングシート 基本目標1 みんなでふれあい 学ぶ 絆と交流の場づくり

	施策	第2次計画記載内容	担当課	25年度から29年度まで			30年度以降	
基本方針				事業評価	取組状況	課題	取組内容(縮小・見直し、廃止の場合はその理由)	第3次計画記載内容
	① <u>ふれあいの輪</u> <u>を広げる</u> あいさ つ運動の推進 ⇒ あいさつ運動 の推進 ※文言の統一	地域のあいさつ運動を啓発・支 援します。	生涯学習課	十分取り組めた	引き続き、各校区の青少年健全育成推進協議会において「あいさつ声かけ運動」を実施するなど啓発推進をした。	校区によって、活動の熱意に 差があり、運動の担い手に苦 労するところもある。	今後も引き続き、各校区の青少年健全 育成推進協議会において「あいさつ声 かけ運動」を実施するなど啓発推進を する。	地域のあいさつ運動を啓発・支援し ます。
	② 助の か か か か か か の か が が が が が が が が が が が が が	「広報とよかわ」等において、福 祉活動や人権擁護に関する特 集などを掲載し、啓発活動に取 り組みます。	人権交通防犯課	十分取り組めた	広報とよかわに、市民相談の日程を毎月掲載し、6月、12月の強化週間等のお知らせをその都度掲載するなど啓発推進に努めた。		ホームページの市民相談や人権擁護関係について、わかりやすく掲載することに努める。引き続き、広報とよかわに、市民相談の日程を毎月掲載する。また、6月、12月の強化週間等のお知らせをその都度掲載するなど啓発推進に努める。	「広報とよかわ」等において、福祉 活動や人権擁護に関する特集など を掲載し、啓発活動に取り組みま す。
成び万田衣が				ある程度取り組めた		記事の閲覧がどの程度行われているかが不明瞭であるため、周知の状況が掴めない。	引き続き、広報とよかわ12月号に「障害者週間」の記事を掲載をするとともに、 障害者の特性に関する特集や差別事 例を掲載し、市民への啓発を行う。	
		社会福祉協議会が実施する住 民の支えあい意識を高めるため の学習・交流の機会を支援します。	介護高齢課	十分取り組めた	関連する出前講座を実施し、住 民の支えあい意識を高めた。	参加者の固定化があり、今後 新たな参加者の開拓が必要 なこと。	引き続き、関連する出前講座を実施し、 住民の支えあい意識を高めていく。	社会福祉協議会が実施する住民の - 支えあい意識を高めるための学 習・交流の機会を支援します。
			生涯学習課	十分取り組めた	関連する出前講座を実施し、住 民の支えあい意識を高めた。	参加者の固定化があり、今後 新たな参加者の開拓が必要 なこと。	引き続き、関連する出前講座を実施し、住民の支えあい意識を高めていく。	
		地域における支えあい意識を高めるための福祉関連講座を開催します。	介護高齢課	十八取り組みた	どの要請に応じ、介護保険に関	する方々に対して、上位研修 の実施を検討する必要があ	引き続き、地域の団体、グループ、企業などの要請に応じ、介護保険に関する 講座や認知症サポーター養成講座を開催する。	
			生涯学習課	十分取り組めた	関連する出前講座を実施し、住 民の支えあい意識を高めた。	参加者の固定化があり、今後 新たな参加者の開拓が必要 なこと。	引き続き、関連する出前講座を実施し、 住民の支えあい意識を高めていく。	

豊川市地域福祉計画 行政事業評価ヒアリングシート

基本目標1 みんなでふれあい 学ぶ 絆と交流の場づくり

	施策	第2次計画記載内容	担当課	25年度から29年度まで			30年度以降	
基本方針				事業評価	取組状況	課題	取組内容(縮小・見直し、廃止の場合はその理由)	第3次計画記載内容
_	① 福祉教育・体 験学習の推進	高齢者や障害者との交流活動、 高齢・障害疑似体験、特別支援 学校などとの交流教育、総合学 習などによるボランティア活動 への理解や参加を促す、実践的 な福祉教育を進めます。	学校教育課	十分取り組めた	福祉実践教室を行ったり、福祉 をテーマに総合的な学習に取り 組んだりしている学校もある。 その他、老人ホーム等への訪	祉に関する体験やボランティア活動が形骸化しないような配慮が必要である。 施設等への移動方法や訪問時間等に制約があり、十分な	今後も各学校の実情に合わせて、活動 内容を工夫し、福祉教育を進める。	高齢者や障害者との交流活動、高齢・障害疑似体験、特別支援学校などとの交流教育、総合学習などによるボランティア活動への理解や参加を促す、実践的な福祉教育を進めます。
		豊川市小中学校人権教育研究 会を充実します。 施策②記載	学校教育課	十分取り組めた		実践できるように、指定が終	今後の人権教育研究会指定校も決定している。各学校の実情に合わせ、読み聞かせや人権擁護委員による授業の実施、人形劇の観劇など、工夫して人権教育を実施し、地域をまき込んだ実践活動に取り組んでいく。	豊川市小中学校人権教育研究会を 充実します。 ※記載移動
	② 地域と学校の 連携強化	学校運営協議会を通じた学校、 家庭、地域の連携を図ります。	学校教育課	上公取し組みた	との地域代表者会も行ってい	さらに地域代表者会の取り組 みを始めて3年目となる。この 取り組み内容を家庭や地域	今後も学校運営協議会の充実と、地域 代表者会を継続して行い、地域と学校 双方からの要望や課題について検討す るなど、連携を進めていく。	学校運営協議会を通じた学校、家 庭、地域の連携を図ります。

豊川市地域福祉計画 行政事業評価ヒアリングシート

基本目標1 みんなでふれあい 学ぶ 絆と交流の場づくり

	施策	第2次計画記載内容	担当課	25年度から29年度まで			30年度以降	
基本方針				事業評価	取組状況	課題	取組内容(縮小・見直し、廃止の場合はその理由)	第3次計画記載内容
3 地近ふの 域なれ推 の交あ進	① 地域交流の推 進	地域などで、世代間交流の場や機会を提供します。	市民協働国際課		地域活動文刊金や地域活性化事業支援補助金(26年度で終了)、市民協働推進事業費補助金により、町内会の三世代交流	少子高齢化により高齢化割合と高齢者の単身世帯の増加や、町内会未加入世帯の地域との関わりの希薄化が進み、交流の接点が減少している。	引き続き、地域活動交付金や豊川市市 民協働推進事業費補助金により、町内 会の三世代交流等の事業を支援する。	地域などで、 <u>参加しやすい</u> 世代間 交流の場や機会を提供します。 ※「参加しやすい」追加
			生涯学習課	十分取り組めた	に地域生涯子首語座(文化・云 術や健康づくり、趣味・教養など)を実施した。 また、地域の方々の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、文化活動、地域住民の交流活動等の取組を実施することにより、子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに	地域生涯学習講座については、講師の高齢化、参加者の固定化があり、今後新たな講師、参加者の開拓が必要なと。 放課後子ども教室については、児童クラブとの連携が実現している小学校区が半数に留まっていること。活動場所や指導員等の確保に苦慮していること。	である時度用設め増加をめると、講師の新たな開拓や参加者数の増加を図りながら、より一層魅力ある講座の実現に取り組む。 放課後子ども教室については、平成28	
		地域子育て支援センターやつどいの広場を中心に、親子で参加できる催し物の開催や、子育てサークルの支援を行うことで、保護者同士の交流の場を提供し、仲間づくりを促します。	子育て支援課	十分取り組めた	親子で参加できる催し物として、ブーフーウー教室や親子あそび教室を開催した。また、子育てサークル支援イベントを開催した。	特になし	引き続き、親子で参加できる催し物として、ブーフーウー教室や親子あそび教室を開催する。また、子育てサークル支援イベントを開催する。	親子参加型の催し物や子育てサークルの支援イベントを開催し、保護
			生涯学習課			た学校毎に参加数のバラつ	今後も引き続き、親子ふれあい工房を 年8回開催予定。各回の定員数を増や しながら、受け入れ数の増を目指す。ま た、父親の参加が増えるよう、継続して 参加を呼びかける。	者同士の交流・仲間づくりを促します。 ※文言整理

豊川市地域福祉計画 行政事業評価ヒアリングシート

基本目標1 みんなでふれあい 学ぶ 絆と交流の場づくり

	施策	第2次計画記載内容	担当課	25年度から29年度まで			30年度以降	
基本方針				事業評価	取組状況	課題	取組内容(縮小・見直し、廃止の場合はその理由)	第3次計画記載内容
	② <u>ふれあえる</u> 居 場所づくりの推 き 居場所づくりの 推進 ※文言の統一	子育て支援団体や地域福祉活動推進委員会等と協働し、子育 てに対する住民の理解を深める ための学習や交流の機会をつく ります。	保育課	十分取り組めた	町内会の行事等に保育園も参加し、地域住民との交流を推進 した。	特になし	引き続き、町内会の行事等に保育園も 参加し、地域住民との交流を推進する。	子育て支援団体や地域福祉活動 推進委員会等と協働し、子育てに 対する住民の理解を深めるための 学習や交流の機会をつくります。
		ファミリー・サポート事業や子育 てサポーター養成講座を通じ て、地域における子育てを支援 します。	子育て支援課		ファミリー・サポート事業を実施 し、子育てサポーター養成講座 も開催した。		引き続き、ファミリー・サポート事業を実施し、子育てサポーター養成講座も開催する。	ファミリー・サポート事業や子育て サポーター養成講座を通じて、地 域における子育てを支援します。
り りゅうしょう りょうしょう りょう はいしょう はい		<u>記載なし</u>	介護高齢課		認知症の方やその家族、地域 住民の方などが誰でも参加でき る集いの場である「認知症カ フェ」が、市内8箇所で開催され ました。	特になし	市内事業者に幅広く周知し、場づくりを 支援する。	認知症や介護についての理解を深め、相談ができる場づくりを支援します。 ※新規記載
流・ふれあいの推進		市民の交流活動を促進するため、市民館などを活用した活動 拠点の確保と提供を図ります。	市民協働国際課		コミュニティ推進事業費の補助や、各地区市民館の修繕などを計画的に行い、市民の交流活動が円滑に行えるよう活動拠点の確保と提供に努めた。	機能移転など、地元の理解・	地区市民館の建替更新時期が集中するため、建替えや再編など費用負担の平準化を図り、建設中における市民館の一時的な機能移転など、地元の理解・協力を得ながら計画的に整備を進める。	市民の交流活動を促進するため、 市民館などを活用した活動拠点の 確保と提供を図ります。
		町内会活動の拠点となる集会 施設等の整備を支援します。	市民協働国際課	十分取り組めた	地区集会施設建設等事業補助 金により、町内会等の活動拠点 の機能強化や整備の支援を 行った。	市町合併、旧老人憩いの家、統合・再編による既存市民館などの無償貸与する集会所は施設規模が大きいため、地区集会施設建設等補助金の補助率や上限額を検討する必要がある。	市町合併、旧老人憩いの家、統合・再編による既存市民館などの無償貸与する集会所は施設規模が大きいため、地区集会施設建設等補助金の補助率や上限額を検討し、集会施設等の整備支援を行う。	町内会活動の拠点となる集会施設 等の整備を支援します。